



# つながり つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和5年7月14日  
第21号  
江別市教育委員会  
総務課・学校教育課

## 熟議 地域とともにある学校づくりのために ～貴重な意見を学校改善につなげる～

4月末から6月にかけて、市内小中学校で今年度1回目の学校運営委員会が次々と開催されました。各委員会では、下記のような内容で有意義な熟議が行われました。

### 【第1回学校運営委員会の主な内容】

- 委員長・副委員長の選出
- 令和5年度学校経営方針・重点について
- 今年度の学校運営委員会の活動について
- 学校支援に関する基本方針について
- 学校評価計画について

etc

学校運営委員の方々からは、子どもたちや学校経営、学校支援等に関わる貴重な意見が出されました。

### 【学校運営委員の方々の意見】～第1回会議録より抜粋

- 学校がチームとして動いている感じがする。
- 5・6年の参観日と重なっていて、多くの保護者が来校されていた。お父さんが多く参観している印象を受けた。教育への関心の高さを感じる。
- 掲示されている図工の作品をみて、保育園を卒園した子どもたちが大きく成長していると感じた。
- 地域の教育力を活用することについては、できるだけコロナ禍前に戻し、地域も協力できることを進んで行っていきたい。
- 中学校では、生徒を個として尊重し、捉えるだけでなく、集団としても引き上げなければならず、大変難しいことに挑戦していただいている。保護者・地域の方たちに協力してもらう上で、中学生が身につけるべきスキルとその重要性を共通認識してもらうことが大切になる。学校運営委員会として協力していきたい。
- 先生方が心に余裕をもって子どもたちと向き合える職場づくりをしてもらいたい。

etc

いずみ野小では、既に2回目の学校運営委員会を開催し、幼稚園の「アプローチカリキュラム」と小学校の「スタートカリキュラム」の交流を行って幼小連携についての熟議を行う等、特色ある活動を進めています。

今後も各小中学校では、学校改善等に資する熟議を学校運営委員会で行っていきます。



大麻中第1回学校運営委員会



大麻小第1回学校運営委員会



野幌小第1回学校運営委員会



大麻西小第1回学校運営委員会



野幌若葉小第1回学校運営委員会

# 江陽中学校区で小中合同新体力テストを実施！

## ～江太小・豊幌小の5年生と江陽中の2年生が6種目に挑戦～

6月12日(月)～14日(水)、江陽中学校区で小学5年生と中学2年生が合同の新体力テストを実施しました。種目は、握力、上体おこし、長座体前屈、反復横跳び、立ち幅跳び、ソフト(ハンド)ボール投げの6種目です。中学生が小学生に対して、手本を示し、アドバイスや励まし、賞賛等の言葉がけを行いながら各種目の測定が進められました。昨年度の実践を踏まえ、小学生が自校で事前練習を行ってからの当日の合同テストに参加するよう、実施方法が改善されていました。途中で中学校の先生が小学生に感想を聞くと、「中学生の記録がすごかった。」という児童がたくさんいて、中学生が小学生の目標となっていたことがわかりました。また、中学生は、普段、先生から指示を受ける側ですが、今回の取組では、小学生に指示を出してグループを動かしていく役割を担っており、リーダーとして活躍する貴重な経験をしました。



中学生が先生のように手本を示し、励ましや賞賛、記録の読み取り等を行っていました！

# 大麻東中学校区で乗り入れ授業を行いました！

## ～英語科の先生が大麻東小へ 数学科の先生が大麻泉小へ～

6月20日(火)、23日(金)に大麻東中学校区の乗り入れ授業が行われました。

20日(火)は大麻東中の英語科の先生が大麻東小の6年生2クラスで「I can～.(わたしは～ができる。)」の学習内容の授業を行いました。初めに、「I can play baseball.」等と自分の得意なことについて「I can」を使って隣の人と話したり、あいづちを打ちながら「Great! Wow! I see! You can play baseball.」等と応答したりする活動を行いました。次に、ペアでじゃんけんをし、負けた人が教室に隠されたカードを探し出して書いてあることを勝った人に伝えるアクティビティに取り組みました。子どもたちは、先生や友達との英会話に生き生きと取り組んでいました。

23日(金)は数学科の先生が大麻泉小の6年生2クラスで乗り入れ授業を行いました。初めに、小学3年生の「2けた×2けた」の筆算が中学3年生の「式と計算」につながっていることを学習しました。その中で、子どもたちは「何でそうなるのかを考え、共通点を見つけて証明をする」ことが数学科であることに気づいていきました。次に、小学6年生の「場合の数」の発展的な内容である中学2年生の「確率」の問題を解いていくことを通して、「分数」についても学習していきました。他にも、中学1年生で学習する「正の数、負の数」や高校入試の問題に挑戦し、小学校で学習した内容をもとにして問題解決に取り組みました。子どもたちの意欲的な姿が素晴らしかったです。

今回の2つの乗り入れ授業は、小中の学習の系統性や中学校での教科担任制のイメージを子どもたちにつかませる実践となりました。



英語科の授業



数学科の授業